

文京区補助金等チェックシート

所属 福祉部介護保険課

1 補助金の名称等

30年度調査

補助金の名称	アクティブ介護事業負担金								
根拠規定等	29文福介第862号								
創設年月	平成	21	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	9年	終了予定年月	
直近の見直し年月	平成		年		月	経過年数 〔自動計算〕			
見直しの内容									
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	実施計画事業番号			
	5 民生費	1 社会福祉費	3 介護保険費	1 介護保険制度関係経費	4 介護人材確保・啓発事業	高福04-01			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	区内介護事業所による実行委員会に区や社会福祉協議会が共催し支援することにより、広く区民に介護の魅力を発信し、介護・福祉の啓発と介護人材の確保に繋げる。					
補助事業等の内容	著名人による介護に関する講演会や介護職員とのトークセッション等の企画や、健康講座・体力測定、福祉用具の展示・体験等、誰もが気軽に参加できる介護啓発事業					
補助対象経費の内容	会場の確保や広報に関する経費					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 アクティブ介護実行委員会					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 50,000円)					
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> その他					
	〔その他の場合は具体的に記入〕 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕 チラシやポスター等の印刷等広報関係経費相当分として区が補助している。					
公募の状況	非公募					
実績報告書時における用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (事業報告書、実績報告書等)					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

4 交付実績

(件、千円)

項目	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
交付(見込み)件数	1	1	1	1
決算(予算)額	50	50	50	50
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	50	50	50	50
29年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	アクティブ介護実行委員会 アクティブ介護29の開催(H29年11月21日) 元オリンピック選手やアナウンサーによる講演や福祉用具の展示や体験等のプログラムによる、区民に対する介護のイメージアップのイベントを開催し、過去最高の延べ1391名の来場があった。			

5 課題及び今後の方向性

事業者が現在直面している人材不足や職場離職、また、今後、さらなる増加が見込まれる介護を必要とする高齢者を支える担い手不足等、介護人材の確保・定着は、全国共通の課題となっている。

介護サービスを将来に渡り継続的・安定的に提供するために、今後も介護人材の確保に寄与するような区民に向けた取り組みを事業者と連携して実施していく。